

今月の3冊プラス1



クレイジー・イン・ジャパン べてるの家のエスノグラフィ

著：中村かれん 監訳：石原孝二，河野哲也
発行：医学書院 TEL：03-3817-5657
定価：本体 2200 円＋税

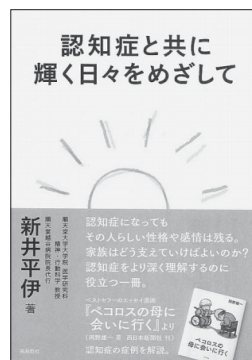
インドネシアで生まれ、オーストラリアで育ち、今はイェール大学で教鞭を執る著者が、べてるの家に7か月以上住み込み、10年近くわたってフィールドワークを行った。そこで目に映ったべてるの家の「感動」と「変貌」を、精緻な文章で綴る傑作エスノグラフィ。付録 DVD も必見。



地域包括ケアのすすめ 在宅医療推進のための多職種連携の試み

編：東京大学高齢社会総合研究機構
発行：東京大学出版会 TEL：03-6407-1069
定価：本体 3500 円＋税

本号 966 ページでも紹介した千葉県柏市で行われている、高齢社会に対応するまちをつくる「柏プロジェクト」。本書は同プロジェクトで推進される、在宅医療を基本とした地域包括ケアのあり方を紹介する。多職種連携によるこの取り組みは、これから地域包括ケアシステムを構築しようとする自治体にとって、おおいに参考になる。



認知症と共に輝く日々をめざして

著：新井平伊
発行：飛鳥新社 TEL：03-3263-7773
定価：本体 1296 円＋税

認知症医療の第一人者による、認知症をよく知るための一冊。ベストセラー『ペコロスの母に会いに行く』(岡野雄一著、西日本新聞社刊)の中から、認知症の症例をわかりやすく解説する。認知症について初めて学ぶ人はもちろん、さらに理解を深めたい人にもお薦め。



病院でも家でも満足して大往生する 101 のコツ

著：長尾和宏
発行：朝日新聞出版 TEL：03-5540-7793
定価：本体 1300 円＋税

誰でも「病院で、我が家で、穏やかに最期のときを過ごす」ことは可能である。本書は自分らしい人生のエンディングのための 101 のコツを説く。幸せに人生を卒業する“満足死”を迎えるための、目からウロコの「死の常識」とは!?